

[価格対策課業務]

肉用牛経営及び養豚経営の基盤となる経営安定対策事業の実施を通じ、畜産経営の安定継続を支援するとともに、生産基盤の強化拡大に資する各種事業を実施した。

1) 補助・助成事業

(1) 三重県補助事業

① 飼料価格高騰緊急対策事業（令和4年度第4四半期分）

配合飼料・粗飼料の異常な価格高騰が長期化し、国の配合飼料価格安定制度の対象とならない農家負担額が大幅に増加している状況を踏まえ、県内に農場を所有している畜産農家に対して畜産経営の維持・安定を図るため、令和4年度第4四半期の飼料購入費用に対する支援金交付業務を実施した。

② 飼料価格高騰緊急対策事業

配合飼料・粗飼料の異常な価格高騰が長期化し、国の配合飼料価格安定制度の対象とならない農家負担額が大幅に増加している状況を踏まえ、県内に農場を所有している畜産農家に対して畜産経営の維持・安定を図るため、緊急的に第1～第3四半期の飼料購入費用に対する支援金交付業務を実施した。

(2) 独立行政法人農畜産業振興機構補助事業

① 肉用子牛生産者補給金制度

契約肉用子牛1頭当りに必要な生産者積立金を生産者の負担金と県、独立行政法人農畜産業振興機構の助成により造成し、「保証基準価格」を下回った場合に生産者補給金を交付する事業を実施した。

黒毛和種では、21年ぶりに7～9月及び10～12月の第2、3四半期で平均売買価格が保証基準価格を下回り、また、乳用種においても、1～3月の第1四半期で平均売買価格が保証基準価格を下回ったため、生産者補給金が交付された。

a) 生産者補給金交付契約締結状況

(単位：戸)

契約区分	契 約 者 数				
	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
個 人	27	25	26	26	27
農事組合法人	3	3	3	3	2
株 式 会 社	8	10	10	11	11
合 名 ・ 合 資	－	－	－	－	－
有 限 会 社	3	3	3	3	3
合 計	41	41	42	43	43

b) 事務委託契約締結状況

(単位：件)

委託先区分	委 託 契 約 数				
	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
総 合 農 協	6	7	6	6	6
専 門 農 協	0	0	1	1	1
農 協 連	2	2	1	1	1
そ の 他	1	1	1	1	1
合 計	9	10	9	9	9

c) 契約肉用子牛個体登録頭数

(単位：頭)

品種区分 期間区分	黒毛和種	その他の 肉専用種	乳 用 種	交 雑 種	計
令和5年1月～3月	373	0	5	429	807
令和5年4月～6月	336	0	2	415	753
令和5年7月～9月	360	0	0	412	772
令和5年10月～12月	389	0	0	405	794
合 計	1,458	0	7	1,661	3,126

d) 保証基準価格と合理化目標価格

(単位：円)

品種区分 期間区分	保証基準価格	合理化目標価格
	令和5年1～12月	令和5年1～12月
黒毛和種	556,000	439,000
その他の肉専用種	325,000	256,000
乳 用 種	164,000	110,000
交 雑 種	274,000	216,000

e) 肉用子牛平均売買価格

(単位：円)

品種区分 期間区分	黒毛和種	その他の 肉専用種	乳 用 種	交 雑 種
令和5年1月～3月	613,600	252,300	148,100	308,200
令和5年4月～6月	586,800	－	170,200	304,200
令和5年7月～9月	521,600	－	196,900	299,600
令和5年10月～12月	522,500	－	182,900	326,600

f) 契約肉用子牛1頭当り生産者負担金

(単位：円)

品種区分	期間区分	生産者負担金単価
黒毛和種	令和5年1月～12月	400
その他の肉専用種	令和5年1月～12月	4,700
乳 用 種	令和5年1月～12月	1,700
交 雑 種	令和5年1月～12月	800

g) 生産者積立金造成内訳

(単位：頭、円)

品種区分	期間 区分	個体 登録 頭数	1頭当り 積立金 単価	生産者 積立金 造成額	生産者積立金の負担区分		
					機 構 (1/2)	三重県 (1/4)	生産者 (1/4)
黒毛和種	令和5年 1～12月	1,458	1,600	2,332,800	1,166,400	583,200	583,200
その他の 肉専用種	令和5年 1～12月	0	18,800	0	0	0	0
乳用種	令和5年 1～12月	7	6,800	47,600	23,800	11,900	11,900
交雑種	令和5年 1～12月	1,661	3,200	5,315,200	2,657,600	1,328,800	1,328,800
合 計		3,126	—	7,695,600	3,847,800	1,923,900	1,923,900

h) 生産者積立金及び生産者積立準備金造成状況

(単位：円)

保証基準価格の品種区分				黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計
区分								
(1)期首残高	① 生産者積立金			6,865,200	0	0	16,189,600	23,054,800
	② 生産者積立準備金			—	—	—	—	88,044,541
	内訳	③ 生産者の負担金充当分		—	—	—	—	5,584,133
		④ 都道府県が生産者積立助成金充当金		—	—	—	—	82,460,408
		⑤機構が生産者積立助成金充当金		—	—	—	—	0
(2)生産者積立金積立実績	⑥ 生産者積立金純増加額 (⑨+⑫+⑮+⑱)			1,232,000	0	23,800	3,942,400	5,198,200
	⑦ 生産者積立準備金からの繰入額 (⑩+⑬+⑯)			1,100,800	0	23,800	1,372,800	2,497,400
	⑧ 計			2,332,800	0	47,600	5,315,200	7,695,600
	内訳	生産者	⑨ 負担金	65,600	0	0	1,284,800	1,350,400
			⑩ 生産者積立準備金(③からの繰入額)	517,600	0	11,900	44,000	573,500
			⑪ 小計	583,200	0	11,900	1,328,800	1,923,900
		都道府県	⑫ 生産者積立助成金	—	—	—	—	—
			⑬ 生産者積立準備金(④からの繰入額)	583,200	0	11,900	1,328,800	1,923,900
			⑭ 小計	583,200	0	11,900	1,328,800	1,923,900
		機構	⑮ 生産者積立助成金	1,166,400	0	23,800	2,657,600	3,847,800
			⑯ 生産者積立準備金(⑤からの繰入額)	—	—	—	—	—
			⑰ 小計	1,166,400	0	23,800	2,657,600	3,847,800
	その他	⑱ 生産者積立金とすることを指定して寄付又は補助された財産	—	—	—	—	—	
	(3)他の資金からの繰入状況等	⑲ 特別の積立金から生産者積立金へ繰入れた金額			—	—	—	—
⑳ 調整積立金から生産者積立金へ繰入れた金額			—	—	—	—	—	
㉑ 生産者補給金に充てるための全国協会等からの借入金額			—	—	—	—	—	
㉒ 生産者積立金に係る運用果実			—	—	—	—	—	
㉓ 他資金から生産者積立金への繰入額			—	—	—	—	—	
㉔ 生産者補給金交付額(㉑を含む)			0	0	0	0	0	
㉕ 生産者積立金からの借入金返済額			—	—	—	—	—	
㉖ 他の資金からの繰入による借入金返済額			—	—	—	—	—	
㉗ 生産者積立金から生産者積立準備金への繰入額			0	0	0	0	0	
㉘ 生産者積立準備金に係る運用果実			—	—	—	—	—	
㉙ 生産者積立準備金から償還円滑化積立金への繰入額			—	—	—	—	—	
㉚ 生産者積立準備金からの返還額(生産者分)			—	—	—	—	1,594	
㉛ 生産者積立準備金からの返還額(都道府県分)			—	—	—	—	0	
㉜ 生産者積立準備金からの返還額(機構分)			—	—	—	—	0	
(4)期末残高	㉝ 生産者積立金 (①+⑧+⑲+⑳+㉑+㉒+㉓+㉔+㉕+㉖+㉗)			9,198,000	0	47,600	21,504,800	30,750,400
	㉞ 生産者積立準備金 (②+⑦+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜)			—	—	—	—	85,545,547
	内訳	㉟ 生産者の負担金充当分		—	—	—	—	5,009,039
		㊱ 都道府県が生産者積立助成金充当分		—	—	—	—	80,536,508
		㊲ 機構が生産者積立助成金充当分		—	—	—	—	0

i) 特別の積立金造成状況

(単位：円)

品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	計
期首残高		—	2,032,455	14,582,995	29,534,762	46,150,212
増加	積立金	—	—	—	—	—
	運用益	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—
減少	積立金へ繰入	—	—	—	—	—
	償還円滑化積立金へ繰入	—	—	—	—	—
	普通財産へ繰入	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—
期末残高		—	2,032,455	14,582,995	29,534,762	46,150,212

j) 償還円滑化積立金の造成状況

(単位：円)

品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計
期首償還円滑化積立金の残高		2,570,442	1,086,665	426,402	200,320	4,283,829
償還円滑化積立金造成実績	機 構	—	—	—	—	—
	三重県	—	—	—	—	—
	生産者 (生産者積立準備金より繰入)	—	—	—	—	—
	合計	—	—	—	—	—
運用益		44	18	7	4	73
生産者積立金へ繰入		0	0	0	0	0
期末償還円滑化積立金の残高		2,570,486	1,086,683	426,409	200,324	4,283,902

k) 生産者補給金交付状況
(交付金部分+積立金部分)

(単位：円、頭、人)

期間区分			品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計
令和4年度	第4四半期	令和5年 1月1日 ～ 3月31日	①交付対象頭数	販売	236	0	3	373	612
				保留	169	0	0	52	221
				合計	405	0	3	425	833
			②生産者補給金単価	補給交付金	0	0	15,900	0	
				積立金	0	0	0	0	
				小計	0	0	15,900	0	
			③生産者補給金交付額(①×②)	補給交付金	0	0	47,700	0	47,700
				積立金	0	0	0	0	0
				小計	0	0	47,700	0	47,700
			交付対象生産者数				0	0	1
令和5年度	第1四半期	令和5年 4月1日 ～ 6月30日	①交付対象頭数	販売	119	0	1	360	480
				保留	187	0	0	52	239
				合計	306	0	1	412	719
			②生産者補給金単価	補給交付金	0	0	0	0	
				積立金	0	0	0	0	
				小計	0	0	0	0	
			③生産者補給金交付額(①×②)	補給交付金	0	0	0	0	0
				積立金	0	0	0	0	0
				小計	0	0	0	0	0
			交付対象生産者数				0	0	0
	第2四半期	令和5年 7月1日 ～ 9月30日	①交付対象頭数	販売	212	0	2	347	561
				保留	165	0	0	58	223
				合計	377	0	2	405	784
			②生産者補給金単価	補給交付金	34,400	0	0	0	
				積立金	0	0	0	0	
				小計	34,400	0	0	0	
			③生産者補給金交付額(①×②)	補給交付金	12,968,800	0	0	0	12,968,800
				積立金	0	0	0	0	0
				小計	12,968,800	0	0	0	12,968,800
			交付対象生産者数				12	0	0
	第3四半期	令和5年 10月1日 ～ 12月31日	①交付対象頭数	販売	124	0	0	363	487
				保留	166	0	0	58	224
				合計	290	0	0	421	711
			②生産者補給金単価	補給交付金	33,500	0	0	0	
				積立金	0	0	0	0	
				小計	33,500	0	0	0	
			③生産者補給金交付額(①×②)	補給交付金	9,715,000	0	0	0	9,715,000
				積立金	0	0	0	0	0
				小計	9,715,000	0	0	0	9,715,000
			交付対象生産者数				10	0	0
合 計			①交付対象頭数	販売	691	0	6	1,443	2,140
				保留	687	0	0	220	907
				合計	1,378	0	6	1,663	3,047
			②生産者補給金単価	補給交付金	-	-	-	-	
				積立金	-	-	-	-	
				小計	-	-	-	-	
			③生産者補給金交付額	補給交付金	22,683,800	0	47,700	0	22,731,500
				積立金	0	0	0	0	0
				小計	22,683,800	0	47,700	0	22,731,500
			交付対象生産者数				13	0	1

② 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

a) 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

(a) 制度運営適正化推進

補給金制度に係る業務を適正に実施するため、肉用子牛の個体識別及び個体登録、販売・保留の確認、制度推進の啓蒙・指導等円滑な業務推進と新統一電算システムによる機構への業務執行状況の報告を実施した。

(b) 指定協会調査指導

補給金制度の適正な実施体制の確保を図るため、事務委託先及び契約生産者に対する補給金交付契約の内容、手続等、事務の実施状況について定期的な点検、調査、指導を実施した。

b) 指定協会運営体制支援事業

補給金制度の円滑な実施を図るため、指定協会の運営体制を強化するための財政支援を受け、運営基盤の強化を図った。

③ 肉用牛経営安定対策補完事業

肉用牛生産基盤の強化と経営安定を図るため、地域の中核的担い手が計画的に高能力の繁殖雌牛を増頭した場合に奨励金を交付することにより、新たな繁殖牛の導入や規模拡大を行う経営に対する支援を実施した。

④ 和子牛生産者臨時経営支援事業

肉用子牛生産基盤の安定を図るため、和子牛生産者のセーフティーネットを臨時的に措置するための支援業務を実施した。黒毛和種では7～9月（第2四半期）及び10～12月（第3四半期）、褐毛和種では7～9月（第2四半期）、その他肉専用種では10～12月（第3四半期）の販売分について平均価格が発動基準を下回ったが、当県では黒毛和種のみ交付対象となり、1頭当たり16,400円の支援交付金を交付した。

2) 受託事業

(1) 独立行政法人農畜産業振興機構受託事業

① 肉用牛肥育経営安定交付金制度

肉用牛肥育経営は、もと畜価格と枝肉価格によっては大幅な収益性の悪化が懸念されるため、行政庁、(独)農畜産業振興機構及び関係団体との緊密な連携のもとに、本業務を効率的かつ効果的に運営することで円滑な補填金の交付業務を実施した。

a) 契約生産者の状況 (単位：戸)

区分 \ 対象者数	令和5年度
個人	71
農事組合法人	5
株式会社	26
有限会社	11
合同会社	0
合計	113

b) 品種別個体登録頭数 (単位：頭)

品種区分 \ 四半期区分	肉専用種	交雑種	乳用種	計
R5.4月～R6.3月	13,445	947	83	14,475

c) 品種別生産者負担金単価 (単位：頭)

品種区分	肉専用種	交雑種	乳用種
積立金単価	15,000	17,000	14,000

d) 地域基金造成額及び補填金交付額 (単位：円、頭)

品種区分	肥育安定基金造成額					肥育牛補填金
	生産者負担金			機構 補助金額	合計額	交付時期 R5.4月～R6.3月
	単価	対象 頭数	本年度造成分			
肉専用種	8,000	13,268	198,957,000	429,900,627	628,857,627	572,958,956
	15,000					
交雑種	19,000	830	14,091,000	19,310,155	33,401,155	25,746,896
	17,000					
乳用種	19,000	56	803,000	1,494,863	2,297,863	1,993,154
	14,000					
合計	—	14,154	213,851,000	450,705,645	664,556,645	600,699,006

(2) 一般社団法人全国肉用牛振興基金協会受託事業

① 生産基盤拡大加速化事業（肉用牛）

輸出の拡大に向けて和牛の増産を推進するため、畜産クラスター計画に基づき、繁殖雌牛の増頭を支援した。

(3) 生産者事務手続き受託業務

① 肉豚経営安定交付金制度申請等事務

肉豚経営安定交付金制度に係る生産者事務手続きについて、生産者との委託契約に基づく申請書類の提出等受託事務を実施した。

3) 令和5年度の主な行事

(令和6年3月末現在)

年	月	日	行 事 内 容
5	4	10	肉用牛経営安定対策補完事業 全国会議 (Web)
		26	第7回肉用牛関係事業 情報連絡会議 (Web)
	6	9	肉用子牛生産者補給金制度 全国説明会 (Web)
		19	肉用牛肥育経営安定交付金制度 管理システム操作説明会 (Web)
	9	1	肉用牛経営安定対策補完事業 実務研修会 (Web)
		12	和子牛生産者臨時経営支援事業 全国説明会 (Web)
	10	4	第8回肉用牛関係事業連絡会議 (Web)
		26	牛個体識別全国データベース利用規程の改定の説明会 (Web)
	11	9～10	北陸・東海・近畿ブロック会議・子牛 (福井県)
	12	15	優良繁殖雌牛更新加速化事業 令和5年度補正予算説明会 (Web)
		25	和子牛・優良和子牛全国説明会 (Web)
6	1	25～26	肉用牛肥育経営安定交付金制度 事務研修会 (東京)
	2	1	第9回肉用牛関係事業連絡会議 (Web)
		7～8	肉用子牛生産者補給金制度等に係る経理研修会 (東京)
	3	27	肉用子牛生産者補給金制度及び和子牛生産推進緊急支援事業 全国説明会 (Web)